

arcserve®
Assured recovery™

ファイルサーバ クラスタの システム保護

2015年9月

Arcserve Japan

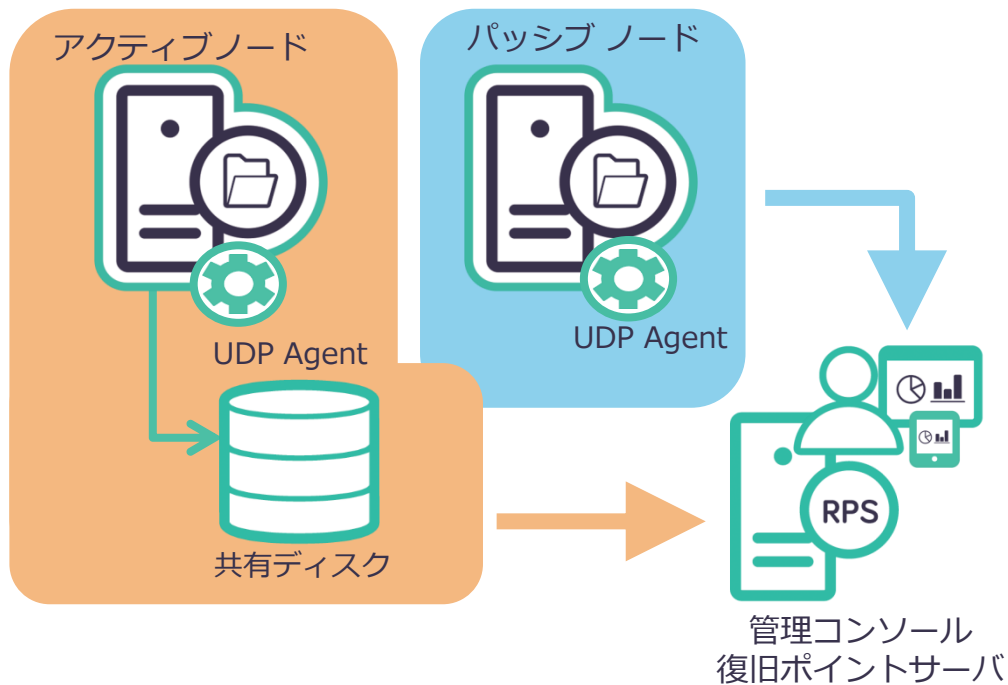
rev. 1.0

> Arcserve UDPでクラスタ環境をイメージバックアップ

導入の メリット

- ➔ 複数ノードの同時障害や共有ディスク障害が発生してもUDPなら手間なく**クラスタを復元**
- ➔ 大容量の共有ディスクを増分で**短時間にバックアップ**

フェイルオーバー クラスタ (WSFC)



UDPならクラスタ環境を 手間なくバックアップ

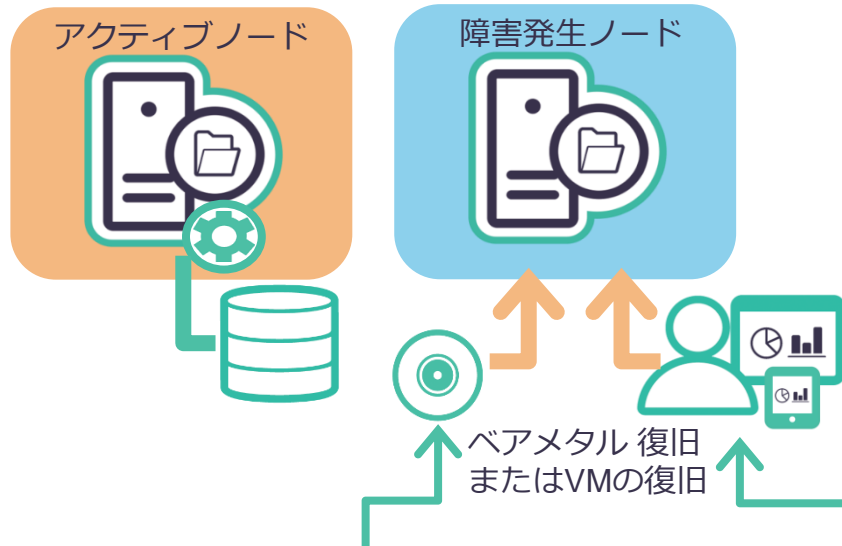
- アクティブノードもパッシブも**一元管理**でまとめてバックアップ
- 増分バックアップで、容量の多い共有ディスクのバックアップ**時間を短縮**
- 重複排除の利用でバックアップ先**ストレージ使用量を削減**

> クラスタ環境の復旧操作

- 個別ノード障害から **2** ステップで復旧

ステップ1：障害発生ノードを復旧

ステップ2：復旧を確認



ベアメタル復旧後、クラスタマネージャでノード状態が“稼働中”となることを確認

物理クラスタノードの復旧方法

復旧メディアで障害発生ノードを起動しベアメタル復旧を実施

The screenshot shows the Arcserve Bare Metal Recovery software interface. The title bar reads 'arcserve bare metal recovery'. The main window shows a progress bar and a '日本語' button.

仮想クラスタノードの復旧方法

コンソール上の「VMの復旧」で障害発生ノードを復旧

The screenshot shows a console interface with several options for VM recovery:

- 最新バックアップの復旧
- ファイル、VMDKの復旧
- リストア可能なファイルシステムの復旧
- VMの復旧
- Exchange メールボックスの復旧

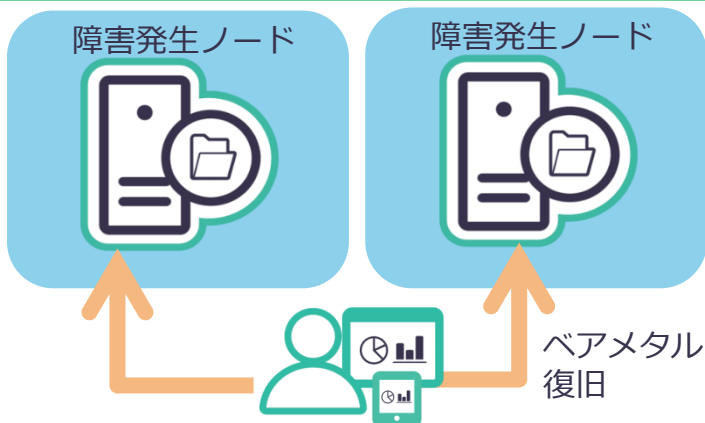
環境に応じた方法で障害発生ノードを復旧



> クラスタ環境の復旧操作

- 全体障害から **4** ステップで復旧

ステップ 1 : 障害発生ノードを復旧



ステップ 2 : 共有ディスクを新規作成/登録

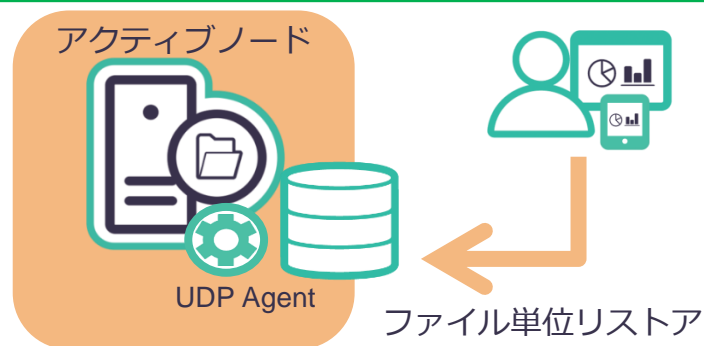
Windows クラスタマネージャで作業



ステップ 3 : クラスタを再構成



ステップ 4 : 共有ディスクヘデータをリストア

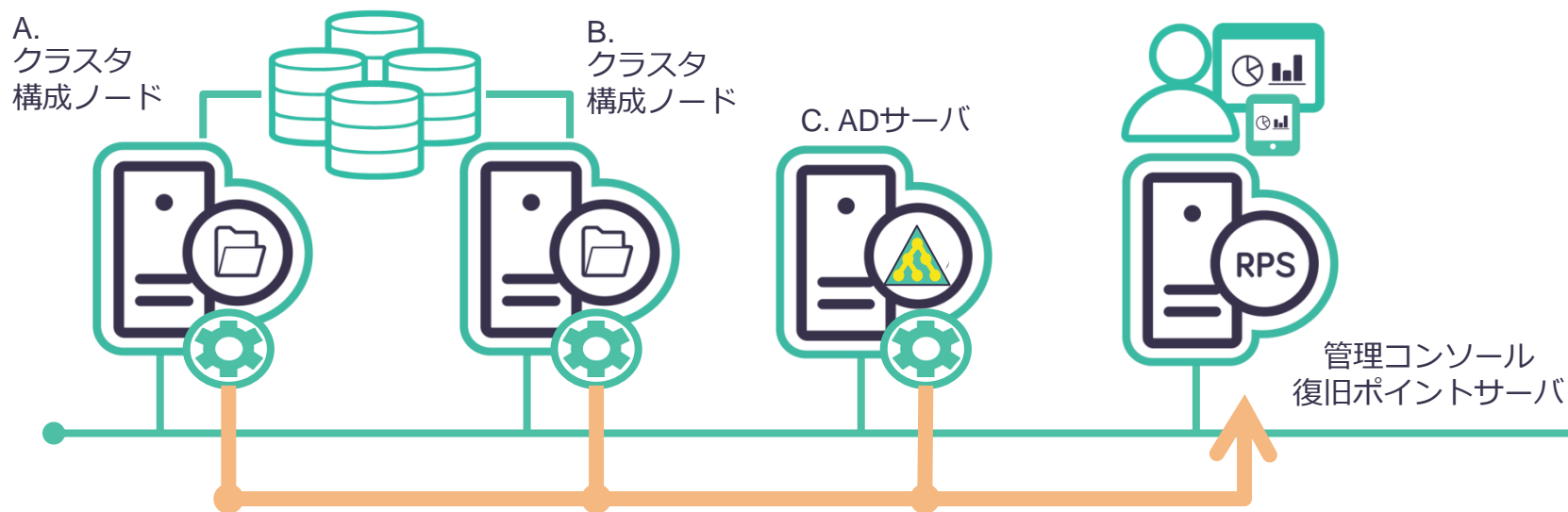


> 物理サーバ用ライセンス

保護対象 ・ 物理クラスタとADサーバ (下図: A、B、C)

要件例

- ・ クラスタ環境とADサーバをイメージ バックアップ
- ・ 障害発生時は構成ノード、ADサーバをベアメタル復旧
- ・ 共有ディスク上のデータをファイル単位にリストア

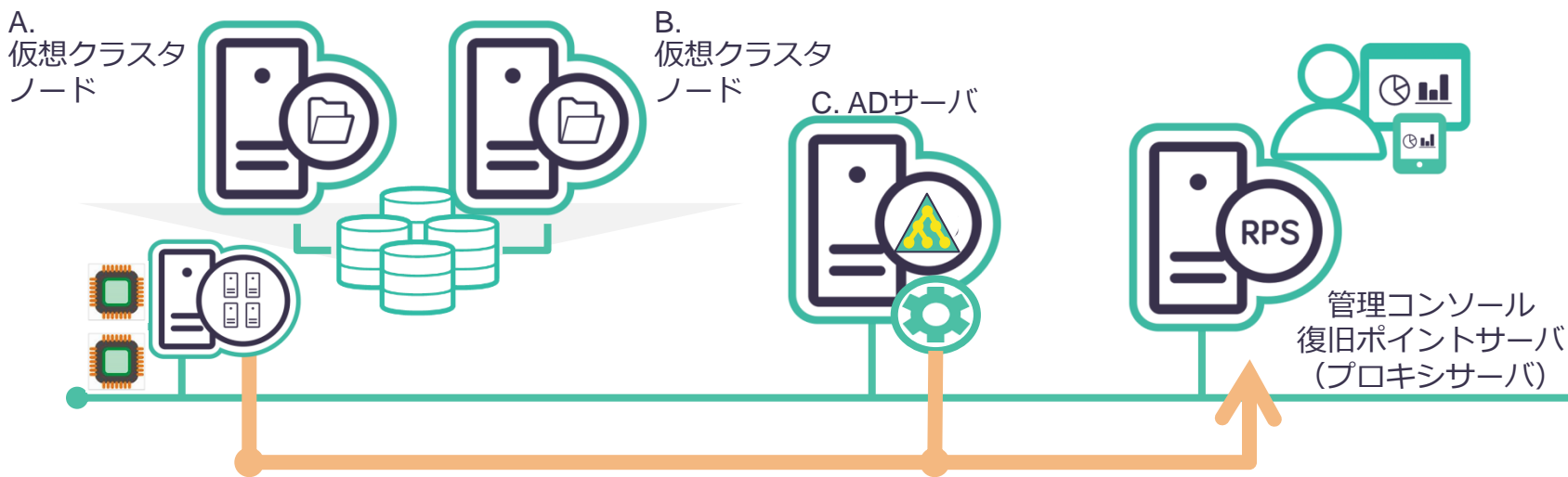


ライセンス	バックアップ対象	Edition	購入方法	数
	A、B、C	Standard	サーバ単位	3

> 仮想サーバ用ライセンス

保護対象 ・ 仮想クラスタとADサーバ (下図: A、B、C)

- 要件例**
- ・ 仮想クラスタを構成するノードと共有ディスクをエージェントレスで保護
(仮想ホストのソケット数は2個、バックアップ対象の仮想サーバ数は無制限)
 - ・ ADサーバをイメージバックアップ
 - ・ 障害発生時は構成ノードとADサーバを復旧
 - ・ 共有ディスク上のデータをファイル単位でリストア



	バックアップ対象	Edition	購入方法	数
ライセンス	A、B	Standard	ソケット単位	2
	C	Standard	サーバ単位	1

<参考>

Hyper-V クラスタの仮想マシンをバックアップ

こんなニーズ
に対応

- ➔ 仮想マシンを手間なく**エージェントレス**でバックアップ
- ➔ サーバやディスク障害から**仮想マシン**を保護

バックアップ対象：ライブ マイグレーション環境の仮想マシン



Hyper-V
クラスタノード

共有ディスク
(CSV)



仮想保護の3大要件をクラスタでも実現

- ✓ エージェントレス
- ✓ 仮想マシン単位・**ファイル単位**での復旧
- ✓ **増分バックアップ**運用

> お問い合わせはこちらから



Arcserve ポータルサイト : [arcserve.com/jp](http://www.arcserve.com/jp)
カタログセンター (カタログ、技術資料)

<http://www.arcserve.com/jp/lpg/catalog-center.aspx>

Arcserve カタログセンター

検索



Arcserve ジャパン ダイレクト (購入前のお問い合わせ)

例 : 「この構成に必要なライセンスを教えてください」、「Arcserve UDP はXXXに対応していますか?」、「XXXはサポートされますか?」

フリーダイヤル : 0120-410-116

(平日 9 : 00 ~ 17 : 30 ※土曜・日曜・祝日・弊社定休日を除きます)

Webフォーム : <http://www.arcserve.com/jp/japandirect>

